

9月における水稲の病害虫の発生状況は以下のとおりです。

巡回調査(56地点)は、9月7～10日に実施しました。

○ いもち病(穂いもち)

・今回の巡回調査では、発生地点率は5.4%、発病穂率は0.001%でいずれも平年(発生地点率12.1%、発病穂率0.22%)よりやや低い状況でした(図1)。※発病穂は穂首いもち及び枝梗いもち(枝梗の1/3以上が枯死)を計測。

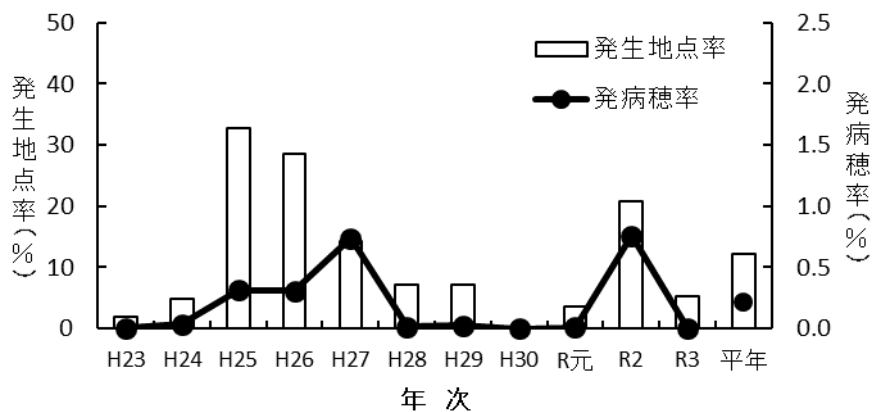


図1 穂いもちの発生地点率及び発病穂率の年次推移

調査株数:25株 平年:過去10か年平均

○ 紋枯病

・今回の巡回調査では、発生地点率は32.1%、発病株率は2.9%でいずれも平年(発生地点率71.0%、発病株率19.3%)より低い状況でした(図2)。

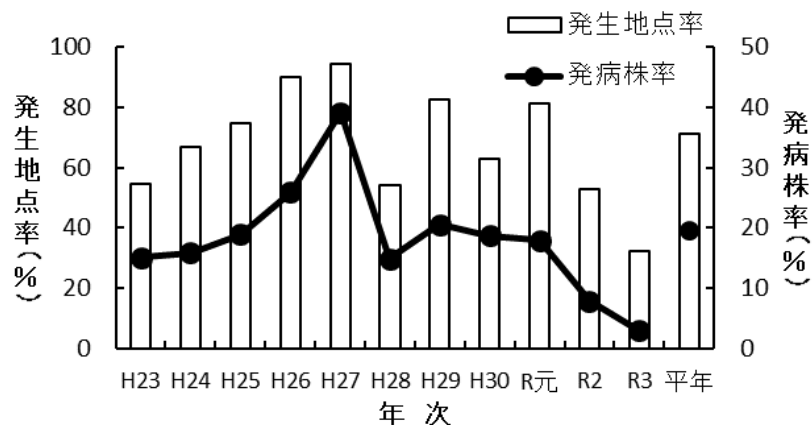


図2 紋枯病の発生地点率及び発病株率の年次推移

調査株数:25株 平年:過去10か年平均

○ 疑似紋枯病

・今回の巡回調査では、赤色菌核病及び褐色菌核病の発生が確認されました。赤色菌核病は発生地点率 3.6%で平年(4.5%)並、発病株率は 0.1%で平年(0.3%)よりやや低い状況でした。褐色菌核病は発生地点率 12.5%で平年(18.6%)並、発病株率は 0.6%で平年(2.1%)よりやや低い状況でした。

○ 稲こうじ病

・今回の巡回調査では、発生地点率は 12.5%で平年(17.2%)よりやや低く、発病株率は 2.3%で平年(2.3%)並の状況でした(図5)。

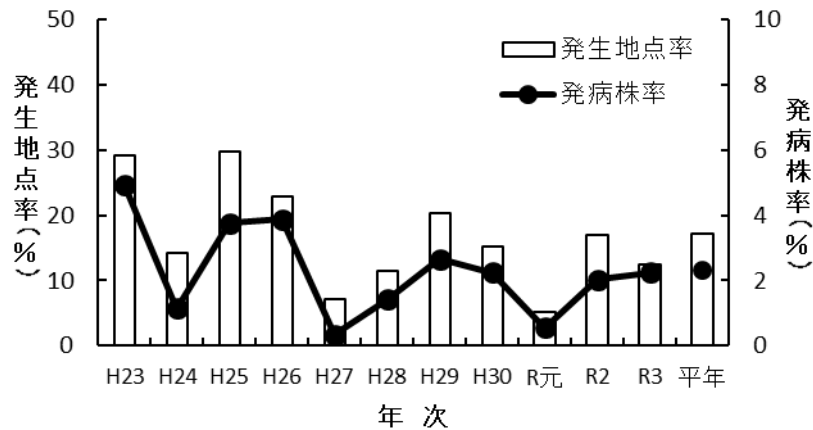


図3 稲こうじ病の発生地点率及び発病株率の年次推移
調査株数:25株 平年:過去10か年平均

○ 白葉枯病, ごま葉枯病, 墨黒穂病

・今回の巡回調査では、1地点でごま葉枯病の発生が確認されました。

○ ニカメイガ

・今回の巡回調査では、発生は確認されませんでした。